



目次

- 2 農協運営協力委員長会道外視察研修報告
- 4 てん菜振興会長会道内視察研修報告
- 6 女性部版 研修会/
女性部版 理事・支部長研修会
- 7 女性部版 エルダーミセス研修会・交流会/
女性部版 生活専門部会試食販売会
- 8 青年部版 大新春まつり/
青年部士幌南支部設立65周年記念式典・祝賀会
- 9 士幌町酪農振興協議会酪農技術研修会/
あぐり王国北海道 映画上映会
- 10 しほろ農業塾開校式/新経営者紹介
- 11 千里の道も一歩から
- 12 人間ドックのお知らせ
- 13 ホクレン職員人事異動挨拶/
農業者年金のお知らせ
- 14 ASPO お知らせ/今月の運勢
- 15 クロスワードパズル
- 16 おすすめレシピ/篠原会長の動静/編集後記

JA士幌町のHPもチェック!



しほろじゃがいもまつり(令和7年9月21日道の駅ピア21しほろにて開催)

しほろポテ汁ゲランプリ! じゃがいもごろごろ土幌風ボルシチ

応募者からのメッセージ

じゃがいもだけでなく、なるべく土幌産の材料で作りました!
本当はサワークリームをのせますが水切りヨーグルトで代用しています。



材料・レシピ

- | | |
|--------------|------------|
| 牛肉 | ビーツ(生か水煮缶) |
| じゃがいも | にんにく |
| にんじん | オリーブ油 |
| 玉ねぎ | ローリエ |
| キャベツ | 水切りヨーグルト |
| トマト缶 1/2 | |
| トマトペースト 大さじ1 | |



- ①鍋に牛肉とローリエを入れて、ヒタヒタになるまで水を入れて柔らかくなるまで30分~1時間煮る
- ②ヨーグルトを水切りする
- ③じゃがいもは一口大に切り、玉ねぎはみじん切り、人参・生ビーツは細切り、キャベツはざく切りにする
- ④鍋にオリーブ油、にんにく、玉ねぎを入れて炒め、玉ねぎが透明になってきたら、生ビーツ、人参を加え炒める
- ⑤キャベツ、トマト缶、トマトペースト、塩、じゃがいも、水煮缶ビーツ(缶の汁少々)、①の牛肉・煮汁をヒタヒタになるまで加え15分ほど煮る
- ⑥器に盛り、水切りヨーグルトをのせる

篠原会長 1・2月の動静

- 【1月】
- 1/6(火) 北農連新年交礼会、農協理事会(WEB)
 - 1/7(水) 基本農政対策委員会(東京)
 - 1/8(木) 全中理事会、JA 中央会・全国機関会長会議、都道府県農政運動組織・JA 中央会・全国機関代表者会議(東京)
 - 1/13(火) 常勤役員参事会、ガバナンス委員会
 - 1/15(木) 北海道農協政治連盟役員会、北海道農協基本農政対策本部委員会、北海道農協組織整備本部委員会、中央会理事会、ホクレン理事会
 - 1/19(月) 地区別 JA 組合長・会長等会議(仙台)
 - 1/22(木) 全国農協観光協会理事会、農協観光取締役会(東京)
- 【2月】
- 2/12(木) 地区別組合長会議【留萌・宗谷】(稚内)
 - 2/13(金) 地区別組合長会議【上川】(旭川)
 - 2/16(月) 家の光協会理事会(東京)
 - 2/17(火) 全農経営管理委員会(東京)
 - 2/20(金) 農協理事会(WEB)
 - 2/24(火) 北農五連定例記者会見
 - 2/26(木) 全国家の光大会(福岡)
 - 2/27(金) 常勤役員参事会

今シーズンの冬は、糠平湖を中心に氷上でのワカサギ釣りに挑戦しました。毛の生えた程度の海釣りの知識でも簡単に釣れるだろうと息巻いていたものの、実際はなかなか思うように釣れず寒さに震え音を上げる始末。自然相手の奥深さを改めて痛感しました。氷に穴を開け、穂先のわずかな動きに集中する釣りは一見単純に見えますが、水深や水温、魚群の回遊層、仕掛けや餌の違いなど、さまざま条件を考へながら工夫する必要があります。知識を深め経験を重ねるほどに面白さが増していく底無しの世界です。

実際にやってみると机上の知識だけでは通用しない場面も多く、挑戦することで得られる学びの重要性を改めて実感した体験となりました。

(S)

編集後記



今月の表紙



今月の表紙は、圃場で行われている「雪割り」作業の様子です。雪割りとは、昨年の収穫時に機械からこぼれ落ちた小さなイモが冬を越して「野良イモ」になるのを防ぐため、積もった雪を除雪し、土壌の凍結を促してイモを枯死させる作業です。厳しい寒さの中で行われるこの作業に、新たな一年の始まりを感じます。

ユートピアしほろ

No.648

- 発行日/令和8年2月28日
- 発行/士幌町農業協同組合
〒080-1219
河東郡士幌町
字士幌西2線159番地
- 編集/組合員相談課
- 題字/会長理事 篠原 未治氏

2026. 3 No.648

農協運営協力委員長会 道外視察研修報告

昨年12月15日～18日まで3泊4日の日程で、農協運営協力委員長会の道外視察研修を実施しましたので、ご報告致します。

KTCものづくり技術館 (京都府久世郡)

KTCは京都機械工具(株)の略称で、京都府久世郡に本社を置く創業75周年を迎える老舗工具メーカーです。自動車や二輪車の整備用工具を中心に、医療・福祉・公共交通分野でも活躍し、モータースポーツやパラスポーツも支援しています。材料切断から梱包までの一貫生産体制を持つ日本唯一のメーカーで、約12,000点の製品を展開、1日約12万個を生産しています。安全性と使いやすさにこだわり、トヨタ自動車の車載工具にも採用されて



KTCものづくり技術館

きました。今後はデジタル技術との連携など工具の進化に挑戦し、「社会の期待を超えたツールで人の能力を拡張し、世の中の安全を作り出す」ことを目指しています。今回の視察では、展示室や製造現場を見学し、KTCのものづくりへの想いを実感しました。

JA全農ミートフーズ株式会社 西日本営業本部 (兵庫県西宮市)

JA全農ミートフーズ(株)は全農の畜産販売部門から平成18年に独立し、令和8年に20周年を迎える会社です。グループ内の関連会社は7社あり、国産牛・豚肉の生肉販売、加工品製造・販売、PB商品開発、外食向け販路拡大などを展開しています。しほろ牛は年間約36,000頭を取引し、その多くを西日本営業本部が取り扱っています。和牛は鹿児島産に次いで北海道産を多く取り扱い、乳用種や交雑種も主に北海道から仕入れており、豚肉も北海道産が増加傾向です。

同社は「産地と消費をつなぐ」理念のもと、生産者との交流やバイヤー同行訪問、店頭で生産者の顔が見える流通の強化、枝肉共励会の受賞歴がある生産者商品の積極展開、外食チェーンへの販路拡大などに取り組んでいます。市場動向について、牛肉の消費量は減少傾向で、豚肉や鶏肉は増加しています。牛肉売場の面積や売上も縮小傾向で、輸出は増加しているものの近年は伸びが鈍化し、単価も下落傾向です。主な輸出先はアメリカやアジア諸国です。

生産現場では、全国の和牛生産頭数は増加傾向ながら頭打ち感があり、ホルスタイン雄は平成24年の約24万頭をピークに減少し、令和7年には11万頭以下と予測されています。特に北海道以外での酪農の縮小が顕著で、国内の乳製品・牛肉生産基盤が北海道偏重になりつつあります。世界的にはアメリカが牛肉の生産・消費・輸入で最大ですが、近年アメリカの生産量の減少によりオーストラリアからの輸入が増加し、世界的に牛肉は不足気味です。また、円安の影響で輸入牛肉価格が高騰し国産牛肉の流通が増えており、特にホルスタイン雄の赤身牛肉の評価が高まっています。



JA全農ミートフーズ株

熊本県酪農協同組合連合会 (熊本県熊本市)

熊本県酪農協同組合連合会(通称：らくのうまザース)は、20の農協が加盟し、生乳事業から指導・購買・食肉事業まで幅広く展開しています。農協組織でありながら独自に2つの乳業工場を持つ点が特徴です。しか

し、近年は後継者不足や生産資材の高騰などで経営環境が厳しく、酪農家戸数や生乳生産量は減少傾向です。

熊本県は気候や地形の地域差が大きく、山間部と海岸部で気象条件が異なるため、地域ごとに生産される農産物も多様です。酪農分野では、酪農家数や飼養頭数、出荷量の推移、季節別乳価調整率や今後の季節別調整単価の設定などが報告されました。熊本地震やコロナ禍以降は生産量の減少が顕著で、小規模経営ほど廃業リスクが高まっています。コスト増や後継者不足などの課題に直面している中、同連合会は組織力や工場機能を活かしつつ、今後も関係機関と連携し持続的発展を目指しています。

同連合会に隣接している乳業工場(らくのうまザース)熊本工場は昭和49年に操業を開始し、厳格な衛生管理と最新設備による牛乳製造が行われています。牛乳・加工乳・発酵乳・洋生菓子など多様な製品を製造し、複数の殺菌機や充填機、環境配慮型排水処理システムを導入し、安全・安心な製品づくりと品質管理を徹底しています。全体として、生産から出



熊本県酪農協同組合連合会

荷までの衛生管理と品質検査、効率のかつ安全な製造プロセスが紹介されました。

全酪連若齢預託熊本牧場 (熊本県菊池市)

全酪連の預託事業は、酪農家の高齢化や後継者不足による戸数減少、生産基盤の縮小への対応策として、生後数日のホルスタイン種メス子牛を預かり、北海道へ上牧するまで育てることで酪農家の労力軽減や設備投資の削減を支援しています。会員農協を通じて都府県の酪農家と北海道の預託農家をつなぎ、課題解決に貢献しています。



全酪連若齢預託熊本牧場

熊本牧場では、生後6日齢から子牛を受け入れ、検査・個別管理後、哺乳ロボットによる多頭飼育・多回哺乳を行う群管理に移行し、生育ステージに応じて育成用TMRを給与する育成舎に移して6ヶ月齢まで育成します。飼養終了後は北海道へ上牧し、初妊牛として分娩2〜3ヶ月前に返されます。北海道の預託農家は、良質な粗飼料を活用した健康で安定した育成が評価されており、

当町においても当JAの中土幌牧場や町内農家へ上牧されており。

福岡大同青果株式会社 (福岡県福岡市)

福岡大同青果(株)は昭和35年設立の青果卸売市場で、年間約30万トンの野菜・果実を取り扱い、令和6年度の取扱高は全国7位です。平成28年に現在の場所に移転し、機能的な施設配置やコンパクトな施設計画、ロードチェーンの充実などを特徴とし、物流効率化が進んでいます。近年、パレット利用による効率化も進む一方、回収や産地毎の普及状況に課題が残っています。

土幌馬鈴薯施設運営協議会からは主にホッカイイコガネが取引され、福岡大同青果(株)では重点品目として位置づけられ、福岡市内の学校給食にも使用されるなど市民に親しまれています。馬鈴しょは消費量が多いものの、家庭での調理の手間から市場では消費宣伝を強化し、中食・外食産業だけでなく家庭での消費拡大にも取り組んでいます。また、異常気象による品質変化(芽の動き等)への消費者の理解促進も課題と捉えています。

物流面では、北海道など遠隔地から関西圏への輸送で人手不足や「物流2024年問題」など課題が多く、市場環境では関西圏の人口減少や大手スーパーの台頭など競争が激化しています。価格面では、消費者は生産コスト上昇を理解しているものの、価格転嫁が厳しい状況です。

同社では新人社員が土幌町の生産現場の研修を実施するなど、若手社員研修で現場や農業への理解を深め、全国ネットワークと地域連携を活かし多様な畜種・販路で事業拡大を図っています。一方で、国内外の市場環境や生産基盤、人材確保などの課題にも直面しており、今後現場密着型の取り組みと柔軟な販売戦略が必要と考えられています。

の減少で市場価格は上昇傾向にあり、ここ数年は高値で取引されています。土幌馬鈴薯施設運営協議会からの馬鈴しょは品質・安定供給ともに高く評価されており、今後の気象条件に適した新品種の導入や病害虫対策、作付面積の推移が注視されています。今回の意見交換を通じて、異常気象や作付動向による馬鈴しょの生産量や需要の変化、流通課題について、生産現場と市場の情報共有と連携強化の重要性が再確認されました。



福岡大同青果株

結び

今回の視察研修は、多くの方々のご助言とご協力により実施できました。残念ながら荒天の影響で当初搭乗予定の航空機が欠航となり、(株)ポテトフーズ関西工場の視察は中止となりましたが、その他は順調に進み、土幌から出荷された農畜産物の販売状況やJA土幌町との繋がりを学ぶ貴重な機会となりました。この様な機会を与えていただきましたことに国井組合長を始め役員員の皆様感謝を申し上げます。

てん菜振興会長会道内視察研修報告

昨今のてん菜生産を巡っては、産糖量交付対象数量及び作付指標面積の削減が示された以上に面積減少が進み、また、肥料農薬価格等の直接費の上昇が止まらず、近年の夏場の異常高温により、糖分上昇が難しい中、褐斑病の発生リスクが高まり、薬剤防除の期間延長及び回数増加による対処しても、収量・糖分を確保するのが難しく、更に新たな害虫による被害が散見されるなど産糖量の確保が難しい状況となってきております。

てん菜生産における生産者所得が減少の中、てん菜を巡る情勢は一層厳しさが増しております。てん菜生産の将来に不安が増す中、輪作また地力維持には必要不可欠な作物であることから、面積減少に歯止めをかけ維持・増反できるような対策や支援が求められております。一方、てん菜(てん菜グラニュー糖等)の必要性や評価など、清水製糖工場産砂糖の使用ユーザーを直接訪問し意見交換することで、販売実態を含めたてん菜を巡る正確な情報を理解するため、令和7年11月27日～28日の日程で、道内視察研修を実施しましたので、ご報告致します。

ホクレン清水製糖工場(清水町)

十勝・清水町にあるホクレン清水製糖工場は、1962年操業開始、1日約3000トンのてん菜を処理できる能力を持ち、本年度64回日の操業を迎える。独自技術オリゴ糖を一定量含む「てんさい糖」を製造できる技術は全国的にも誇れるものです。

品質管理力、天候による原料の糖分変動があっても、最終製品は99.9%の純度を維持しており、味の安定性を確保しております。

「てんさい糖」「グラニュー糖」「上白糖」を製造しており、特に「てんさい糖」には5%以上のオリゴ糖が含まれ、健康志向の消費者に人気が高いです。

農務部門が生産者に栽培指導を行い、品質維持に努めており、生産者が作ったてん菜を全て受け入れ、無駄なく製品化しております。工場見学では、大きく6つの工程、①受入・

- ②抽出、③濃縮、④分離、⑤乾燥・粉砕、⑥製品検査・包装・出荷を見学しました。施設は老朽化が否めない状況ですが、しっかり整備し操業にあたって印象を強くつけました。



清水製糖工場 かしわ荘前にて

ホクレンてん菜事業本部(札幌市)

日本の砂糖産業は、糖価調整制度によって海外からの精製糖の流入を高い関税で抑制し、国内の甘味資源作物(てん菜・甘しゅ)やそれを原料とする国内産糖、さらに精製糖製造事業が成り立つよう支えられています。令和5年度には精製糖生産量が約174万トンで、その内訳はてん菜糖約45万トン、甘しゅ糖約13万トン、輸入原料糖約116万トンです。精製糖工場は全国に分布し、てん菜糖工場は北海道、甘しゅ糖工場は沖縄・鹿児島に集中しています。

調整金は輸入粗糖を扱った企業から徴収され、その分輸入粗糖価格が上昇。一方で国内生産者や製造事業者には交付金が支給され、国内産糖の価格を下げています。生産者収入は販売価格と国からの交付金で構成されます。

令和7年産てん菜は平年並みの生育ですが高温傾向で若干糖分が低下する見込み。作付面積約4.8万ha、生産量約320万トン、産糖量約50万トンが予想されています。砂糖価格は国際相場や円安の影響で上昇し、近年高値で推移しています。令和7年産てん菜品代単価(見込み)は1トンあたり19,250円(税込)となる見込みです。

しかし、制度の財政状況は悪化しており、国際相場高騰や円安により赤字が拡大。令和6年度には単年度赤字19億円、累積赤字59.8億円となる見込みです。

砂糖全体の需要は人口減少や低甘味志向、新型コロナウイルスなどにより減少傾向で300万トンを割り込んでいます。また加糖調製品の輸入増加や異性化糖との競合もあります。農水省は制度運営持続へ収支改善努力を求めています。

ます。

PR活動としてホクレンによる学校給食への無償提供や出前授業、三天下糖「プロシエクト」など理解促進活動も行われています。

ホクレン清水製糖工場産砂糖使用商品について、飲料分野では、コカ・コーラ(シヨージア、紅茶花伝、いろはす)、大塚製薬(ポカリリズエット、オロナミンC)、ポッカサッポロ(リボンナポリン)の3社が各地域で主要な役割を担っています。

乳製品分野では、よつ葉乳業(よつ葉カフェオレ等)、オハヨー乳業(ジャージー牛乳プリン等)、協同乳業(ホームランバー等)、雪印メグミルク(牧場の朝等)の4社が挙げられます。製パン分野では山崎製パン(北海道チーズケーキ等)とロバパン・フジパン(本仕込シリーズ)が取り上げられました。

菓子分野では井村屋(あずきバー等)、ノーベル製菓(くちどけまんまるラムネ)、日進乳業(つずまきソフト等)、Morimoto(北海道ごら焼き)の4社が紹介されています。

調味料分野ではベル食品(成吉思汗のたれ等)とキッコーマン(つゆ・たれ関連商品)が挙げられました。

惣菜・その他ではフジッコ(佃煮やおまめさしシリーズ)が紹介されています。

また、ホクレンてんさい糖は販売から38年を迎え、全国主要量販店で高い導入率を誇る人気商品であり、今後もイベントやSNS活用などで認知拡大を図っています。

ベル食品株式会社(札幌市)

ベル食品株式会社は1947年に北海道大農業学部OBによって創業され、1958年

に現在の社名となりました。主力製品は「成吉思汗のたれ」や「スープカレーの作り方」などで、ジーンズカン文化普及のため精肉店と協力し、鉄鍋の貸し出しサービスなども行いました。生産体制としては本社工場で調味料、遠軽工場でレトルト食品を製造し、関連会社ではメソマやデザートも手掛けています。原材料は北海道産を重視しており、砂糖は全て道産「ピート糖」を使用、商品全体の88%が道産原材料を使っています。品質管理ではISO22000取得やQRコードによるトレーサビリティを導入し、現場改善にも取り組んでいます。現在は気候変動による原材料調達リスクが課題となっており、多様な調達先確保などで対応しつつ、今後も安定供給を目指しています。

最後にベル食品では「てん菜由来の砂糖の甘味は、うまみのベース」としており、今後もてん菜および製品砂糖の安定供給を求められ、「絶対に欠かせない素材」ですので、栽培し続けて下さい」とエールを頂きました。



ベル食品株式会社にて

研修のまとめ

今回の研修を通じ、てん菜由来の砂糖は、ユーザーにとつての主力商品に使用され、大変重要で必要不可欠な素材であり、今後も「なくてはならないもの」と強く表明をうけ、また、ユーザーとホクレン(製糖工場と販売部門)の信頼関係に、更に原料生産者の顔がみえることで、より深い信頼関係の構築と安心安全につながることを共有できたことは、安定供給や安心安全な取り組みの重要性を改めて認識できました。

本町が直面しているてん菜生産における課題は非常に多いものの、求められているユーザーに対して供給責任があること、生産現場、製糖工場、販売メーカー等、それぞれの立場において良品質のてん菜由来の砂糖を供給し続ける責任があることから、より連携を密にして、一体となった取り組みの必要性を強く感じました。

そのために各地区振興会や土幌町てん菜振興会長会が果たすべき役割も多く、てん菜を取り巻く現状が厳しい状況においても、生産現場でできる褐斑病対策などの技術的なサポートはもちろんのこと、輪作上てん菜の面積が必要であるとともに、工場存続やユーザーへの供給責任など産糖量の維持・増産に向けての取り組みを産地一体となって進めるべく、各地区で出された意見の把握、今回の研修で得た見識を活かし今後もてん菜の作付維持・増産に向け啓蒙が重要であると強く認識致しました。

最後に、この様な機会を与えて頂きました國井組合長を始め職員の皆様に感謝申し上げます。研修報告と致します。

女性部研修会「農協女性部の未来を考える3つの視点」

JA土幌町女性部(藤田由里部長)では、12月16日(火)農協2階ホールにて女性部研修会を開催しました。今回の研修会テーマは、「農協女性部の未来を考える3つの視点」とし酪農学園大学 食と健康学類准教授 増田祥世氏をお招きして講演いただきました。

増田氏は、農業関係の仕事に就かれた際に農家の方と出逢ったことをきっかけに、自ら農業を営むことが出来ないかと北海道へ移住し、縁あって長沼町で農家を営むご主人とご結婚され農業に従事されることとなりました。また、ご自身も農協女性部員として活動されており、その経験を基に農協女性部の歴史や他JAの女性部活動の内容を説明いただくことで、当女性部との違いを知ることができ、新たな発見が生まれました。

講演後に講師を訪ねて意見交換をする場面も見られ、研修会後のアンケートでは、「女性部活動のイメージに偏りがあつたことに気づいた」「当女性部でも何か取り入れることができたらいいな」などの意見をいただくことができ、女性部の在り方について検討しているこの時期に大変有意義な研修会となりました。



講師 増田祥世氏



他JAの活動内容に聞き入る部員

女性部エルダーミセス研修会・交流会

JA土幌町女性部エルダーミセスでは、1月28日(水)・29日(木)に部員49名が参加し農協2階ホール、十勝川温泉第一ホテル豆陽亭にて研修会及び交流会を開催しました。

1日目の研修会は農協2階ホールにて「身体を使った運動・遊び」として、土幌町社会福祉協議会より保健師と理学療法士を1名ずつお招きし開催致しました。中でも身体を使ったじゃんけん遊びである「じゃんけん列車」は、部員同士がじゃんけんを行い負けた者が後ろについて列車上に連なっていくルールであり、交流も兼ねた研修会となりました。

懇親会は十勝川温泉第一ホテル豆陽亭にて行い、

ビュッフェバイキング形式で夕食を取りながら会話を花を咲かせ、笑顔の絶えない交流会となりました。また、宴会の催しで行われたビンゴゲームでは、なかなかビンゴにならず大苦戦の勝負となりましたが、大いに盛り上がりました。

2日目は、ホテル宴会場での映画鑑賞後、昼食を食べてからの解散となり、ゆっくりと温泉を楽しみつつ支部を超えて親睦を深めていただくことが出来た研修会・交流会となりました。



研修会にて集合写真



じゃんけん列車



なかなかビンゴにならないな～



夕食風景

女性部理事・支部長研修会

JA土幌町女性部(藤田由里部長)では、1月20日(火)に隔年で行われている女性部理事・支部長研修会を開催しました。

今回の研修内容は「倉庫課の業務」として、JA土幌町農産部倉庫課を訪問しました。当日は伊賀倉庫課長と河野倉庫課係長から倉庫課の業務について説明を受けた後、豆類調整工場を見学しました。調整工場では小豆と大豆の調整が行われており、さまざまな調整工程を経て製品が袋詰めされるまでの様子を見ることができました。

その後の質疑応答では、見学した調整工場や倉庫課の業務、豆類の販売状況などの疑問や質問を熱心に伺いました。普段は聞く機会が少ないお話を聞くことができ、大変有意義な研修となりました。

研修会終了後、農協会議室に場所を移し、Lunchica(ランチカ)によるケータリングを囲みながらの交流会となりました。土幌産食材の他にも各所に十勝産の食材をふんだんに生かしたコロダッチを使用したメニューに舌鼓をうち会話も弾む時間となりました。



倉庫課事務所前にて



調整後の小豆を熱心に確認しました



会議室が一変し素敵な会場となりました

女性部生活専門部会 Aコープ土幌店 ASPPO で試食販売会を開催

JA土幌町女性部生活専門部会では、12月13日(土)Aコープ土幌店ASPPOにて、地元の農産物を使用した商品を多くの方々に広く知っていただき、実際に味わっていただくことを目的として試食販売会を開催しました。

試食販売会では当農協の食品工場で製造している(株)ニチレイフーズの新品「じゃが旨コロッケ」と、よつ葉乳業(株)の新品「DESSERT YOGHURT」、「たんぼくりっちゼロヨーグルト」(プレーン加糖・ベリミックス)を用意しました。

当日は年末の週末ということもあり、店内は普段にも増して多くのお客様にご来店いただきました。部員の皆さんは試食分を準備し、女性部の法被を纏い、店頭でお客一人ひとりに商品の魅力を丁寧に伝え、ご試食いただきました。

試食された方々からは「美味しい」「味が濃厚!」「旨みがしっかりしている」といった好評の声が数多く寄せられました。その場で商品を購入されるお客様も多く、販売実績も好調でした。会場は終始活気にあふれ、試食販売会は大盛況のうちに終了しました。



商品を知っていただくことができました



生活専門部会の皆さん、お疲れ様でした!

「大新春まつり2026」にて 乳製品配布を実施！

J A 士幌町青年部理事会(樋口直人理事会長)では、1月10日(土)から11日(日)の二日間に行われ、道の駅「ピア21しほろ」で開催された「大新春まつり2026」の2日目に参加し、乳製品の消費拡大を目的としたPR活動を実施しました。

当日は、道の駅構内に青年部のブースを設け、来場者に乳製品の魅力や日常的な消費の大切さを呼びかけながら、よつ葉乳業の牛乳200mlおよび飲むヨーグルトの配布を行いました。会場は町内外の多くの来場者でにぎわい、足を止めて話を聞いてくださる方もおり、改めて乳製品への関心を高めていただくとともに、酪農や農業への理解を深めていただく良い機会となりました。

今後このような取り組みを継続し、乳製品の消費拡大と地域農業の発展に繋がることを期待しております。



乳製品消費にご協力ください！



配布の様子

青年部士幌南支部 設立65周年記念式典・祝賀会

士幌町農業協同組合青年部士幌南支部設立65周年記念式典・祝賀会が同記念実行委員会(大野文也実行委員長)により、1月18日(日)農協2階ホールにて挙行され、部員を始め来賓、同地区関係者が出席しました。

大野支部長は式辞で「諸先輩方の多大なるご尽力と関係各位の温かいご支援により65周年という節目を迎えられることができました。私たち部員はこれまで受け継がれてきた歴史と想いを大切にしながら次の時代へと歩みを進めて参ります。」と述べました。

次に歴代支部長8名、本部役員歴任者2名、歴代事務局3名に感謝状と記念品の贈呈が行われ、国井組合長・篠原会長・香川青年部長の来賓3名より祝辞が述べられた後、受彰者を代表して市田卓志さんより謝辞が述べられました。

その後、鴨川士幌南地区農協運営協力委員長の乾杯の発声で祝賀会に入り、懐かしい思い出話に花を咲かせ、結びに今後ますますの発展を願い、藤井理事の万歳三唱にて閉会しました。



大野支部長による式辞



士幌町酪農振興協議会 酪農技術研修会を開催



宇佐見会長の挨拶

士幌町酪農振興協議会(宇佐見庸夫会長)は、2月2日(月)、農協2階ホールにおいて酪農技術研修会を開催しました。

今回は、12月に開催した「ゲノム情報の活用・牛群検定WEBシステムの活用」をテーマとした

技術研修会に続き、本年2回目の開催となりました。開会にあたり、宇佐見会長から「乳牛改良において、どのような交配が望ましいのかについてご講演いただきます。今後、牛群全体の底上げを図るためにも、さまざまなツールを生かしていただきたいと思っておりますので、本日はどうぞよろしくお願いたします」と挨拶がありました。

その後、日本ホルスタイン登録協会北海道支局の後藤裕作次長を講師に迎え、「遺伝子情報の活用」と題した講演が行われました。

参加者は講師の説明に熱心に耳を傾け、その関心の高さがうかがえるとともに、今後の酪農経営に生かせる研修会となりました。



講師の後藤氏



「あぐり王国北海道

あるシェフの料理がとても美味しい理由」の映画上映会を開催

昨年10月、札幌市で開催された映画と食をテーマにした映画祭「北海道フービーフェスティバル2025」にて、ドキュメンタリー映画「あぐり王国北海道」あるシェフの料理がとても美味しい理由」が上映されました。本作品には「しほろ牛」の歴史や取り組みが取り上げられ、士幌町肉牛振興会の会員をはじめ、関係者の皆様が出演しております。

このたび、株式会社クリエイティブオフィス様のご協力のもと、2月3日(火)に農協記念館多目的ホールにて、士幌町肉牛振興会の会員やご家族、関係者の皆様を対象とした当映画の上映会を2部制で開催致しました。

ナビゲーターはTEAMNACSのリーダーの森崎博之氏が務め、札幌で料理人として活躍の塚田宏幸シェフが札幌伝統野菜や南富良野町の野菜、士幌町では「しほろ牛」との出会いを重ね、生産者や料理人の想い、地域の歴史や未来への希望を「ひと皿」に込めた内容となっております。また、当日は制作にご協力いただいた士幌町の皆様に感謝の気持ちを込めまして、森崎博之氏より特別にメッセージをいただきました。

本作品を通じて、北海道や士幌町の豊かな自然と農業を営む人々の情熱、そして食を通じて地域のつながりや誇りを改めて感じることができ、鑑賞された皆様も深く心を動かされる上映会となりました。



多くの方がご来場されました



森崎博之氏からの特別メッセージ
(メッセージビデオ画面より)



上居辺支部 (S39年当時) 支部長 加藤英雄氏 部員数35名 (S35年結成当時)

『千里の道も一歩から』と題し、どんなに遠い道のりでも踏み出した一歩から始まる！として、創立初期の青年部・女性部紹介と、周年事業で作成された記念誌を見比べ、今後10年先に思いを馳せていただきたいという想いのもと、連載しています！第7回は上居辺支部です！

千里の道も一歩から



上居辺支部 (R 2 当時)
部員数20名
支部長：佐藤 勝士

上居辺支部は令和元年度に創立60周年を迎え、記念誌の発刊、記念事業(地区案内看板の修繕等)を実施し、令和2年1月には記念式典・祝賀会を執り行い、実行委員長を筆頭に部員全員が一丸となって協力し、諸先輩方、各関係機関のご協力を頂きまして、無事に終えることができました。

上居辺支部の現在の部員は20名で、将来的に部員が減少していくことを見据え昨年度より担当をなくし、役員は支部長、副支部長、会計、書記、監事2名の6名で構成しています。

支部の活動について、視察研修は1泊2日の日程で農機具や農業の会社等へ出向き視察研修をさせて頂いています。しかし、何年もやっていると、同じ場所で同じような内容になることもありますが、訪問の年数を空けることや、なるべく違う場所へ出向くなど、新しい技術や知識を学べるように工夫し実行しています。学習例会についてもできるだけ同じような内容にならないように、その時代に合わせて少しでも自分たちにプラスになるように学んでいます。

冬の一夜研修会は地区の役員の方々にもご参加頂き、1泊2日で講師の方を招いて講演をして頂き、その後は新年会を開催して役員の方々との親睦を深めています。学習会、研修会は本部等で様々な場所で行われていますが、少人数で目と目を合わせての研修はなかなかできないので、支部独自の研修や学習会は欠くことができないと思います。

上居辺事業所関係では、お盆用品・正月用品の配送を行っており、上居辺地区は戸数が多く、注文された量の多さに戸惑ってしまうこともありますが、部員同士協力し合いながら取り進めています。その他にも、地区のゴミ拾いや事業所周りの環境整備も行っています。また、上居辺地区農協運営協力委員会での地区慰安会等も協力させて頂き、地域の方々との交流を深めています。

R 2 年発行 J A 士幌町青年部60周年記念誌より抜粋

しほろ農業塾開講式

1月23日(金)、士幌町コミュニティセンター2階視聴覚室において、「しほろ農業塾」開講式(塾長：高木町長・副塾長：國井組合長)が開催され、第1期塾生6名が出席しました。

当塾は、持続可能な農業の実現を目指し、将来の農業を担う人材の幅広い見識や鋭い経営感覚、豊かな人間性を育むことを目的として、町内在住の農業者および関係機関職員を塾生に迎え開講されました。

開講にあたり、高木塾長から式辞が述べられ、続いて國井副塾長からの式辞が披露されました。式辞では、出席した塾生に向けて「ここに集う塾生一人ひとりの挑戦が実を結び、農村ユートピアの実現に向けて力強く道を切り拓いていくことを期待したい」など激励の言葉が送られました。

また塾生からは、「今後20年、30年先の士幌町農業の根幹を担う世代が集い、研鑽を重ねていくことは大変意義深い。この塾で多くを学び、士幌町農業のさらなる発展に寄与できるよう努力していきたい」と力強い抱負が語られました。



決意を新たにする塾生



新経営者のご紹介

令和8年1月に経営移譲が行われ、本町において新たに7名の新経営者が誕生しましたので、移譲を受けた皆さまをご紹介します。(敬称略)



瀬戸 康之 (前経営者 瀬戸 政美)



藤内 智也 (前経営者 藤内 和美)



横山 健太 (前経営者 横山 和敏)



遠藤 洸介 (前経営者 遠藤 裕子)



鎌田 誠貴 (前経営者 鎌田 吉博)



山内 良介 (前経営者 山内 徳彦)



後藤 広樹 (前経営者 後藤 範雄)

今後は、これまでの学びや取り組みを生かし、新しい時代の農業に挑戦され、皆様のご活躍が本町農業の発展につながっていくことを願っております。これからどうぞよろしくお願いたします。

ホクレン職員人事異動挨拶

私が北部原料所に在籍した4年間につきまして、黒根病や褐斑病が多発し、高温が続く気象でもあったため、収量や糖分が伸び悩む年が続ききました。そのようなかで、皆様と交流を深めながら対策を講じ、徐々にではありますが発病を抑えることができたことにつきましては自分にとって貴重な財産となりました。

今後は、新しい勤務先でも皆様方からご指導いただきましたことを生かして業務に励んでいきたいと思っております。公私ともども本当にありがとうございます。



私が北部原料所に在籍した4年間につきまして、黒根病や褐斑病が多発し、高温が続く気象でもあったため、収量や糖分が伸び悩む年が続ききました。そのようなかで、皆様と交流を深めながら対策を講じ、徐々にではありますが発病を抑えることができたことにつきましては自分にとって貴重な財産となりました。

大変お世話になりました

てん菜事業本部 清水製糖工場 農務課
須藤 駿輔

この度、2月1日付け人事異動により清水製糖工場農務課勤務となりました。私は上士幌町

これまで得た知識と経験を活かし、いち早く皆様のお力になれるよう邁進していきたく考えておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

土幌町は十勝管内の中でも、てん菜作付面積が広く生産者の方々の数も多い町です。そのため、町の課題解決が十勝管内のてん菜生産振興への寄与にも繋がると考えております。



ホクレン入会後は清水製糖工場農務課にて4年間、西部原料所にて2年間勤務しておりました。十勝管内での勤務は7年目となりますが、勉強しなければならぬことはまだまだたくさんあると日々感じております。

新任のご挨拶

てん菜事業本部 清水製糖工場 北部原料所
白井 聡

2月1日付で北部原料所に配属になりました白井聡と申します。これからどうぞよろしくお

人間ドックのお知らせ

帯広厚生病院 受診料 ¥31,900 (税込)

※組合員とご家族に限ります。また、受診された方には農協より一部助成を行っています。
【内容】身長・体重・血圧・視力・聴力・血液・胸部レントゲン・心電図・腹部超音波・胃バリウム、各種オプション(有料)等

男性枠				女性枠			
年月日	人数	年月日	人数	年月日	人数	年月日	人数
6月1日 月	1	12月9日 水	5	6月2日 火	1	6月2日 火	1
4日 木	1	11日 金	2	8日 月	3	8日 月	3
5日 金	2	14日 月	1	10日 水	1	10日 水	1
10日 水	1	18日 金	2	12日 金	1	12日 金	1
7月16日 木	1	22日 火	2	7月1日 水	1	7月1日 水	1
8月4日 火	1	23日 水	2	2日 木	1	2日 木	1
26日 水	1	1月7日 木	2	8月19日 水	1	8月19日 水	1
9月2日 水	1	8日 金	1	9月1日 火	1	9月1日 火	1
10月14日 水	1	15日 金	2	10月28日 水	2	10月28日 水	2
22日 木	1	29日 金	2	30日 金	2	30日 金	2
29日 木	1	2月9日 火	2	11月2日 月	1	11月2日 月	1
30日 金	1	12日 金	2	10日 火	1	10日 火	1
11月2日 月	3	16日 火	1	11日 水	1	11日 水	1
5日 木	1	18日 木	1	18日 水	2	18日 水	2
6日 金	2	22日 月	1	12月2日 水	2	12月2日 水	2
9日 月	1	3月15日 月	1	3日 木	2	3日 木	2
10日 火	1			17日 木	2	17日 木	2
11日 水	3			29日 火	2	29日 火	2
				1月12日 火	1	1月12日 火	1
				2月1日 月	1	2月1日 月	1
				8日 月	3	8日 月	3
				9日 火	1	9日 火	1
				17日 水	2	17日 水	2
				3月3日 水	1	3月3日 水	1
				11日 木	2	11日 木	2
				30日 火	1	30日 火	1

病院申込期限が原則2カ月前となっておりますが、受診可能な場合もあります。上記以外の日を希望する方は組合員相談課までご連絡下さい。また、お申込順のため、ご希望の日が既に埋まっている場合もございますのでご了承ください。

お問い合わせ先 組合員相談課 TEL:5-5705

知って得する！ 農業者年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」に加入して安心して豊かな老後を！

- 農業者なら誰でも入れる「**終身年金**」です！
- 一定の要件を満たす方には、**月額最大1万円の保険料補助**
- 保険料は**全額社会保険料控除の対象**など、生涯を通じて大きな節税効果！

※農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。
・年間60日以上農業に従事している方で、
・国民年金第1号被保険者（60歳未満）又は、国民年金の任意加入者（60歳以上65歳未満）
※詳しくは、組合員相談課まで(TEL:5-5705)



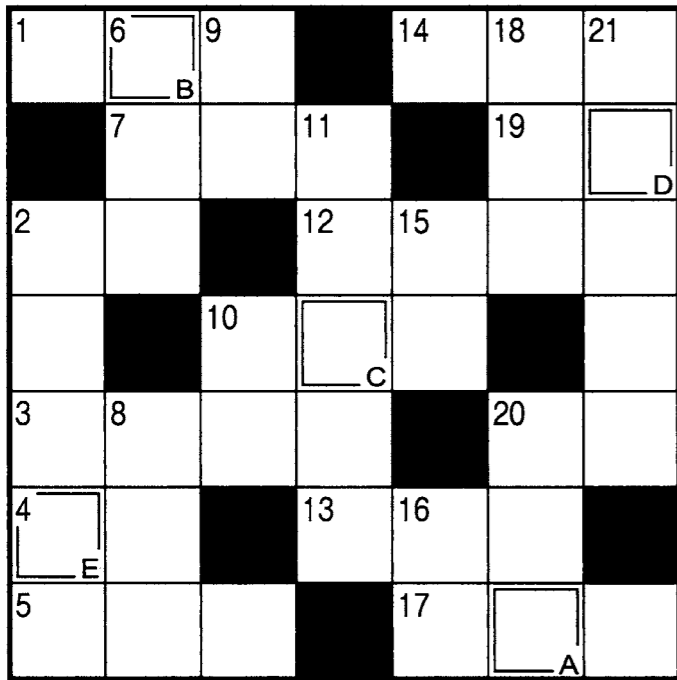
終身年金で安心！

詳しくは... 農業者年金基金 検索 <https://www.nounen.go.jp>

CROSSWORD PUZZLE クロスワードパズル

あたまのたいそう

二重マスの文字を、A~Eの順に並べてできる言葉はなんですか？



タテのカギ

ヨコのカギ

- 2 卒業生代表が壇上で卒業——を受け取った
- 6 チューナーで選局して聞きます
- 8 わんこそばやじゃじゃ麺で知られる県
- 9 精算するために並びます
- 10 アルファベットの7番目
- 11 通知表ともいいます
- 15 走ること。ウイニング——
- 16 日本庭園の池に似合う魚
- 18 熱波師が活躍しているところもあります
- 20 糖度計の——を読み取った
- 21 夫婦——で旅行に行った

- 1 お雛様にひな——をお供えた
- 2 力士が土俵にまくもの
- 3 オーストリアの首都
- 4 眉間に寄せるもの
- 5 スケジュール帳に書き込みます
- 7 ——は小説よりも奇なり
- 10 ——、雷、火事、親父
- 12 タロットカードや水晶玉などを使っておこないます
- 13 出身校をこういふことも
- 14 パーが紙ならチョコは
- 17 ショートケーキの真っ赤な彩り果実
- 19 鳴門海峡には大きなものが発生
- 20 神社の参拝時に鳴らすこともあります

応募方法

- 別紙の応募用紙にお答え・お名前・ご住所・お電話番号を記入して下さい。
- 応募は、アスポサービスカウンター・各事業所・組合員相談課にある応募箱へ投函して下さい。
- お一人さま一口のご応募を有効とさせていただきます。
- 正解者の中から抽選で10名様に、すてきなプレゼントをご用意しております。
- プレゼントは、組合員相談課でお渡し致します。
- 当選者は、次号にて掲載致します。

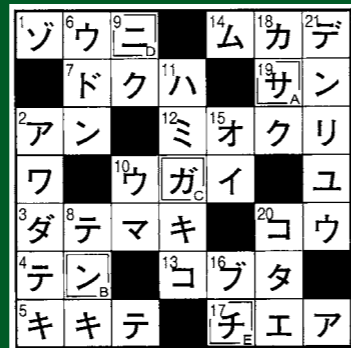
応募締切り
3月12日
(木)

当選者発表

おめでとうございます

1・2月合併号の正解/
サンガニチ

1・2月合併号掲載問題の応募者は92名で92名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の方が当選しました。当選者には、組合員相談課にてプレゼントをお渡し致します。



- 藤内 陽和 さん
- 木谷 優子 さん
- 上田久瑠実 さん
- 服部 叶未 さん
- 渡辺 風香 さん
- 小椋旺太郎 さん
- 森本 匠隆 さん
- 神野 友香 さん
- 西部 光子 さん
- 瀬瀬 有希 さん



今月の抽選者
大塚 亨 さん

ASPOオススメ逸品

沖縄産のゴーヤーを種入りのまま焙煎した茶葉を使用しました！

沖縄でよく飲まれている、さわやか香味のさんびん茶です。お食事と一緒にいかがですか？

●沖縄物産
・素材活力さんびん茶 本体 **138円**
・素材活力ゴーヤー茶 本体 **138円**
各500ml (税込価格各149円)

お知らせ INFORMATION

A コープ士幌店 ASPO

営業時間 9:30~19:00
※情勢により変更となる場合がございますので、ご了承下さい。

ガソリンスタンド

士幌給油所

●スタッフ
営業時間 8:30~18:00
休業日 毎週日曜日

●セルフ
営業時間 7:00~20:00
休業日 3月は休まず営業

2026 3 今月のあなたの運勢 HOROSCOPE

<h3>牡羊座</h3> <p>3月21日~4月19日</p> <p>全体運: 運勢は次第に上昇。ちょっとした気遣いが相手の心に響きます。1人で動くよりも協力者を募りましょう</p> <p>健康運: 冷え、むくみ対策を。足のストレッチがお勧め</p> <p>幸運の食べ物: キュウリ</p>	<h3>牡牛座</h3> <p>4月20日~5月20日</p> <p>全体運: 周りの好意に甘えてしまつて。持ちつ持たれつです。あなたも力を貸してあげましょう。旅行や花見の計画が吉</p> <p>健康運: 有酸素運動を増やして。体調に好影響あり</p> <p>幸運の食べ物: ニラ</p>	<h3>双子座</h3> <p>5月21日~6月21日</p> <p>全体運: 駄目なものに執着しないように。気持ちの切り替えが大切です。仕事は大きな計画変更を避けて取り組んで</p> <p>健康運: ウォーキングなど骨を丈夫にする運動にツキ</p> <p>幸運の食べ物: グリーンピース</p>	<h3>蟹座</h3> <p>6月22日~7月22日</p> <p>全体運: 朗報の予感がしています。今の状態が難しいなら新しい情報を求めるのがお勧め。研修や施設の見学などにツキ</p> <p>健康運: 皆で楽しめるスポーツで体力もアップ!</p> <p>幸運の食べ物: ツマミナ</p>
<h3>獅子座</h3> <p>7月23日~8月22日</p> <p>全体運: あれもこれもと思いがちですが時間は限られています。あらかじめ取捨選択を。下旬には勢いを取り戻し前進</p> <p>健康運: 油断大敵。いつもの健康習慣をしっかりと継続</p> <p>幸運の食べ物: パセリ</p>	<h3>乙女座</h3> <p>8月23日~9月22日</p> <p>全体運: 運勢は吉凶混合。良いも悪いも入り乱れ忙しくなりそう。臨機応変に対応していきましょう。良い方に目を向けて◎</p> <p>健康運: 無理は禁物。適度な運動と食事を心がけて</p> <p>幸運の食べ物: タケノコ</p>	<h3>天秤座</h3> <p>9月23日~10月23日</p> <p>全体運: 小さなことが気になって大局を見失いがち。ゆっくり深呼吸を。いつものバランス感覚を取り戻せば快方へ</p> <p>健康運: 発酵食品やたっぷりの野菜が健康の味方</p> <p>幸運の食べ物: タマネギ</p>	<h3>蠍座</h3> <p>10月24日~11月22日</p> <p>全体運: 好調運です。あなたの意見が通りやすから丁寧に分かりやすく説明しましょう。味方を増やせませ。宴会にツキ</p> <p>健康運: トレーニングの効果が表れるとき。ハードに鍛えて◎</p> <p>幸運の食べ物: シイタケ</p>
<h3>射手座</h3> <p>11月23日~12月21日</p> <p>全体運: 決まっていたことがひっくり返りトラブルに見舞われがち。下旬からは挽回できるのでこじらせないように配慮を</p> <p>健康運: 体調がイマイチなときは休息を。受診は早めに</p> <p>幸運の食べ物: キウイフルーツ</p>	<h3>山羊座</h3> <p>12月22日~1月19日</p> <p>全体運: 楽しい話題が増え、心が弾みます。好奇心を発揮してあれこれやってみましょう。視野が広がりにさらに招運!</p> <p>健康運: 手を使う運動を取り入れて。脳が活性化</p> <p>幸運の食べ物: クレソン</p>	<h3>水瓶座</h3> <p>1月20日~2月18日</p> <p>全体運: 運勢は穏やか。美術展や演奏会に出かけるなど趣味の時間を多めに取って。季節限定のメニューを食べに行くのも◎</p> <p>健康運: おいしく食べるのが健康に。旬の食材にこだわって</p> <p>幸運の食べ物: ウド</p>	<h3>魚座</h3> <p>2月19日~3月20日</p> <p>全体運: 運勢は好調。勢い良く動きまわろう。細かいことは気にしないように。寛容さが開運の秘訣(ひけつ)</p> <p>健康運: 目の使い過ぎに気を付けて。適度に休憩を</p> <p>幸運の食べ物: ソラマメ</p>